

(公社)北海道観光機構 主催

北海道ATサステナブル研修 JSTS-Dセミナーのご案内

近年の世界のアウトドアガイドングにおいて、持続可能性=サステナビリティの思考は必須であり、より国際的に体系化された考え方が必要となっています。
本研修では、持続可能な観光ガイドラインに沿ったマネジメントを行うために、環境に配慮した野外指導者向けのプログラム実施します。

先着
優先

定員：各回50名 参加費：無料

JSTS-D セミナー

講師：NPO法人大雪山自然学校代表理事 荒井 一洋 氏

内容：日本版「持続可能な観光ガイドライン」(JSTS-D)を
メイン教材として制作された抜粋テキスト(ガイド
ブック)による研修

開催
日時

1回目

2025年7月10日(木) 会場 かでる2.7

2回目

2025年10月3日(金) ※オンライン開催

受講対象者

北海道ATガイド資格保持者、北海道アウトドアガイド資格保持者、
アクティビティガイド、アクティビティ事業者、スルーガイド、
通訳案内士、添乗員、旅行者、
市町村地域・DMOなど道内でAT関連業務に従事する者

※交通費や宿泊費などプログラム参加費用以外は自己負担となります。

問合せ：事務局株式会社北海道宝島旅行社 営業部 担当/雨池・鈴木(香織)
TEL 011-252-2115 E-mail: at-info@hokkaido-takarajima.com

※申し込み方法は裏面を参照ください

JSTS-Dとは（日本版「持続可能な観光ガイドライン」）
グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC®）（The Global Sustainable Tourism Council (GSTC®)）が開発した国際基準である観光指標をベースとしている。持続可能な観光の推進に資するべく、各地方自治体や観光地域づくり法人(DMO)等が多面的な現状把握の結果に基づき、持続可能な観光地マネジメントを行うための観光指標です。

講師プロフィール



荒井 一洋 氏

北海道アウトドアガイド「マスターガイド」（自然ガイド）
Travellife公認検査員、Green Destination公認コーチ

2000年に北海道東川町に大雪山自然学校を設立。エコツアーや森の幼稚園を運営するとともに、大雪山国立公園・旭岳にて自然保護業務を受託し、「利用者による環境保全の仕組みづくり」に取り組む。また、Asian Ecotourism Network理事としてGSTC（サステナブルツーリズム推進協議会）公認トレーナーとなり、持続可能な観光の日本での普及に努めている。北海道アドベンチャートラベル協議会会長として、アウトドア観光による地域づくりにも取り組む。

申込方法

こちらの二次元バーコードからお申込みください。

●お申込み期限

各開催日の1週間前までになります。

- ・2025年7月10日（木）→7月3日（木）まで
- ・2025年10月3日（金）→9月26日（金）まで

●募集人数

会場参加：50名程度

※参加者多数の場合は期限前に締切、および事務局にて先着順にてご案内させていただきますので御了承ください。



下記研修の受講により
北海道ATサステナブル研修修了証が発行されます

Leave No Trace Japan トレーナーコース（フィールドワーク）

講師：Leave No Trace Japan 代表理事 岡本 泰斗 氏

内容：Leave No Trace Japan の国際基準に基づき、環境に配慮した野外指導者向けプログラム

詳細については、別途ご案内チラシをお送りいたします。

研修に関する問い合わせ

北海道ATサステナブル研修事務局

（株式会社北海道宝島旅行社）JSTS-Dセミナーチーム 担当：雨池、鈴木（香織）

Email: at-info@hokkaido-takarajima.com

主催 / （公社）北海道観光機構

本事業は（公社）北海道観光機構が実施する令和7年度ATガイド人材育成事業、サステナブル研修事業の一環として実施します。